

## IPO銘柄 GMOリサーチ (3695・マザーズ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
3695	100株	公募: 19.00万株 売出: 26.24万株 (OA6.78万株)	2,000円~ 2,100円 (20.9倍)	大和証券

### ■ 日程



## ネットを活用した市場調査・集計・分析業務などを受託

### ■ 事業内容

インターネットを活用した市場調査、集計、分析業務の受託を手掛ける。リサーチ・ソリューション・プラットフォーム「MARKET OBSERVER」を武器に、アウトソーシングサービスや、サービスインフラ提供などのD.I.Yサービスを展開。主要顧客は調査会社。アウトソーシングサービスでは、インターネットリサーチにおけるWEB画面作成、アンケート案内配信、データ回収、スクリーニング、集計といった一連の工程を一貫で提供するフルサービスと、プロジェクトマネージャーが案件の管理を行い回答サンプルのみを提供するサンプルサプライといったサービスを提供。D.I.Yサービスでは回答サンプルの自動利用やシステムのみを提供などを行う。14年12月期第2四半期累計(14年1~6月)の売上高構成比は、アウトソーシングサービスが80.1%、D.I.Yサービスが11.0%、その他サービスが8.9%。

### ■ 特徴

アンケート回答者は日本だけでなく、中国やインドなどアジアの11の国と地域で1,000万人以上を対象としており、アジア最大級。その他事業として、視線や発汗、脳波といった生体反応など消費者の購買時の行動や反応の測定などを、最新のテクノロジーによって可視化するサービスも行っている。

## アナリストコメント

### ■ 定量分析

14年12月期の連結経常利益は前期比59.8%増の2億3,900万円を計画する。拡大を続けるインターネットリサーチ市場の恩恵を受ける他、海外事業の拡大などが寄与。調査会社の外注化の流れも続いており、その需要を取り込んで業績成長を続けている。

### ■ 定性分析

ネットマーケティングを手掛ける企業は多く上場しており、それらが類似企業ではあるが、同社は調査会社の外注がメインであることから厳密な意味での類似ビジネスとはならない。また、同社はGMOインターネット<9449>の子会社。IPOマーケットではネット関連株の人気は高いものの、一方で親子上場を嫌う傾向もある。

### ■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は約11億円。株主のベンチャーキャピタルは1社で、ロックアップ条項も付されているため、公開株式以外の株式が市場に流通する可能性は低い。人気のネット株であることから、需給面はひっ迫しそうだ。(小泉健太)

### ■ 類似企業

GMOリサーチ(3965・マザーズ)	予想PER20.9倍 (仮条件上限)
インテージホールディングス(4326・東証1部)	予想PER10.1倍
クロス・マーケティンググループ(3675・マザーズ)	予想PER17.3倍

### ■ 引受証券

大和証券、野村証券、SMBC日興証券、いちよし証券、みずほ証券、エース証券、藍澤證券

## 業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
12年12月期(実績)	1,527	—	110	—	166	—	123.2	48.2
13年12月期(実績)	1,938	26.9	149	35.5	90	▲45.8	67.2	40.3
14年12月期(会社予想)	2,586	33.4	239	59.8	142	56.8	100.3	—

※ 12年12月期から連結決算。14年7月に株式分割(1株→50株)を実施。12年12月期、13年12月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
12年12月期	28,384	897	473	50	350.7	52.8	35.1
13年12月期	28,384	1,035	507	50	372.3	48.6	18.1

※ 12年12月期および13年12月期のBPSは遡及修正

## 大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	GMOインターネット	1,109,500	75.58
2	安田企業投資RB1号投資事業有限責任組合	159,600	10.87
3	細川 慎一	99,200	5.33
4	GMOリサーチ	52,050	3.55
5	伊藤 隆司	11,650	0.79
6	織戸 恒男	8,500	0.57
6	吉田 浩章	8,500	0.57
8	安藤 健一郎	4,400	0.30
9	GMOリサーチ従業員持株会	3,050	0.21
10	田邊 明	1,500	0.10

## 経営陣

役職	氏名
取締役会長	熊谷 正寿
代表取締役社長 内部監査室長	細川 慎一
常務取締役 ジャパン・マーケット・インテリジェンス事業本部長	織戸 恒男
取締役 リサーチ事業本部長	伊藤 隆司
取締役 経営管理本部長	吉田 浩章
取締役	橋本 昌司
常勤監査役	田邊 明
監査役	安田 昌史
監査役	浜谷 正俊

# モーニングスターIPOレポートの読み方

## 特 徴

モーニングスター IPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

## 項目説明

### ■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

### ■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

### ■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

### ■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

### ■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

### ■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。